

ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備基本計画（案） 市民説明会

第1回 令和4年1月12日（水）18：30～
第2回 令和4年1月15日（土）14：00～

○配布資料確認

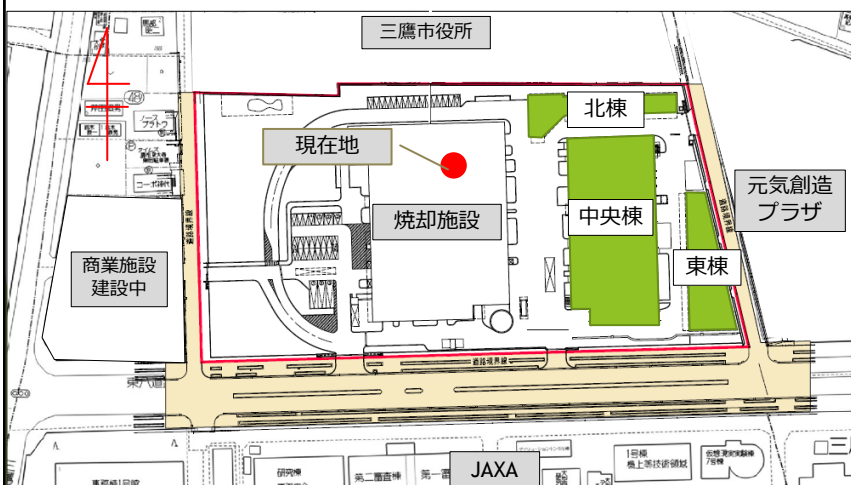
- ・パワーポイント資料
- ・ふじみ衛生組合リサイクルセンター整備基本計画（案）
- ・リサイクルセンターパンフレット
- ・ふじみ衛生組合インフォメーション2020

ふじみ衛生組合の紹介



- 三鷹市・調布市で組織する一部事務組合（特別地方公共団体）
- 管理者：河村三鷹市長、副管理者：長友調布市長
- 可燃ごみ焼却処理施設（クリーンプラザふじみ）や不燃物処理資源化施設（リサイクルセンター）の運営
- 三鷹市人口約19万人、調布市人口約24万人の合計約43万人の家庭ごみや事業系可燃ごみの処理を行い、公衆衛生・地域環境の保全に努めている。

ふじみ衛生組合の施設現況と課題①



- リサイクルセンターにかかる変遷
- 平成6年 12月 中央棟が竣工
- 平成7年 容器包装リサイクル法制定
- 平成12年 容リ法完全施行
プラスチック圧縮梱包機導入
- 平成13年 ペットボトル圧縮梱包機導入
- 平成14年 プラスチックのRDF化中止
- 平成22年 東棟・北棟が竣工
- 竣工後、中央棟は27年、東棟・北棟は11年が経過している**

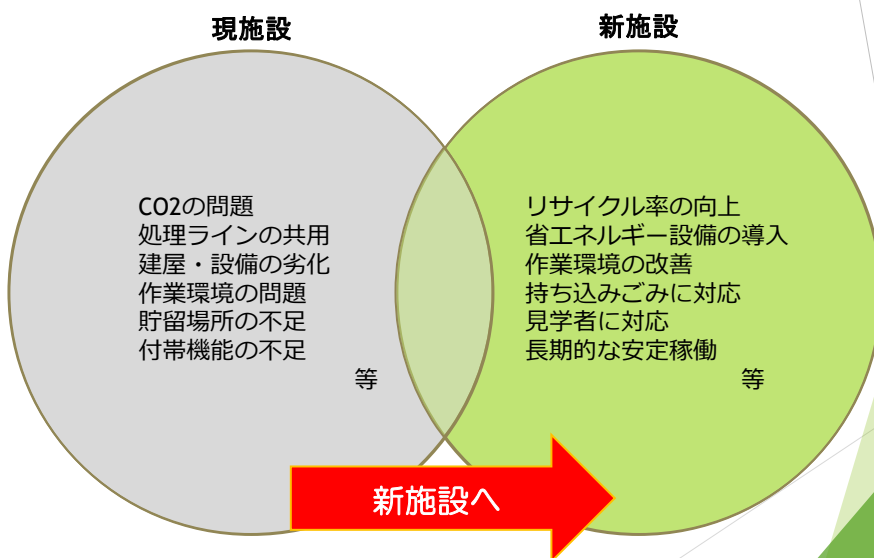
ふじみ衛生組合の施設現況と課題②

◆リサイクルセンターの課題

- プラスチック用の処理ラインがない
⇒不燃ごみの処理ラインと時間を分けて共用し、コンベヤの速度を上げて対応しているが、手選別の作業が大変になり、搬出品の品質が低下するとともに残渣の発生量が増加する。
- 貯留場所の不足
⇒設備の長期故障等により処理ができない場合に受け入れが困難になる。
- 作業環境の問題
⇒夏は暑く、冬は寒い。作業車両と搬出入車両等の動線が交錯し、接触事故の可能性もある。騒音・臭気がある。
- 市民等向けの機能の不足
⇒持ち込みごみの対応ができない。見学者ルート等の環境学習機能がない。
- 防災機能の不足
⇒大規模な災害があった場合に、安定稼働ができない可能性がある。 など

5

ふじみ衛生組合の施設現況と課題③



6

目的 基本計画策定の目的

基本計画（案）・・・p1

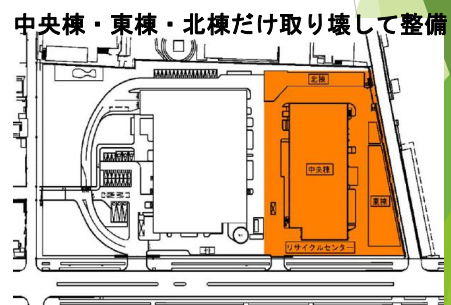
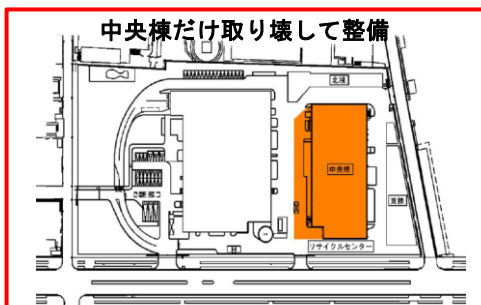
○令和元（2019）年度 リサイクルセンター整備基本構想 策定
⇒整備に関する基本方針を定め、新施設の基本条件となる事項を示した。

○令和3（2021）年度 リサイクルセンター整備基本計画 策定予定
⇒基本構想で示した方針案を踏まえ、より経済的で安全・環境を考慮した整備手法や工事期間中のごみ処理方法の絞り込みを行い、基本的な計画として取りまとめることを目的とする。

7

これまでの検討経過

- 平成30年度（2018） 三鷹市・調布市・ふじみ衛生組合で覚書の取り交わし、令和8年度の稼働を目指すこととした。
- 令和元年度（2019） パブリックコメントを実施し、基本構想を取りまとめた。
⇒この時点では整備方法は大きく分けて2つ
- 令和2年度（2020） プラスチック資源循環促進法の制定にかかる動向を注視
⇒新施設への影響が大きいことから半年から1年目標年次を遅らせた。
- 令和3年度（2021） 6月プラスチック資源循環促進法が成立
⇒法律に沿った処理ができるよう、新施設を整備することになった。
⇒基本構想では2つの案だったところから、1つの案に絞り込んだ。



8

基本計画案の概要

◆新施設で取り扱う廃棄物の種類 基本計画(案)・・・p 5

○不燃ごみ ○粗大ごみ ○プラスチック ○ペットボトル ○びん・缶
○有害ごみ

◆施設規模 基本計画(案)・・・p 6

粗大ごみ…7 t/5h (小型破砕機 3 t/5h)

不燃ごみ…23 t～27 t/5h (71 t/5h)

プラスチック…37 t～41 t/5h (なし)

ペットボトル…10 t/5h (7.5 t/5h)

びん・缶…11 t/5h (2.4 t/5h)

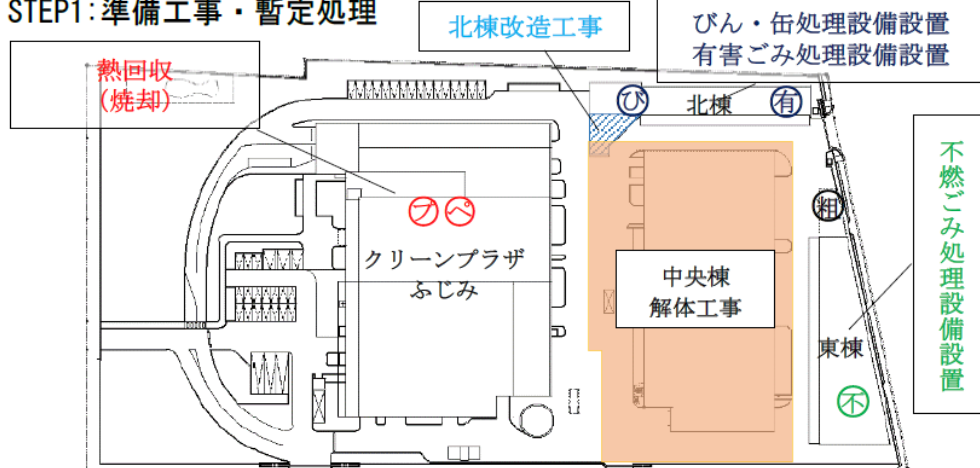
合計92 t/5h (83.9 t/5h) ※ () 内が現状の施設の施設規模

9

新施設の整備手法

基本計画(案)・・・p 7、8

STEP1:準備工事・暫定処理



⊗ : 粗大ごみ、⊖ : 不燃ごみ、⊕ : プラスチック、⊙ : ペットボトル
⊖ : びん・缶、⊗ : 有害ごみ

10

新施設整備基本方針の概要① 基本計画（案）・・・p3

- 貯留機能、保管機能を拡充し、安定的な処理が可能な施設
 - 大規模災害発生時でも機能する強靱性を確保し、安定的な処理が可能な施設
 - 最新機器の導入等により資源化率、作業安全性、防火防災性の向上が図られる施設
 - 騒音、振動、臭気などの周辺環境への影響のさらなる低減が可能な施設
- 自主規制値については、今後、協議していく。

11

新施設整備基本方針の概要② 基本計画（案）・・・p10

◆環境学習機能

見学者ルート、学習室、リサイクル体験機能など

◆地域コミュニケーション・市民への還元機能

コミュニティ活動等のスペースなど

粗大ごみ、不燃ごみ、プラスチックやペットボトルなどの持込対応など

◆防災機能

クリーンプラザふじみの発電機能、温水供給機能を活用など

備蓄倉庫機能、一時貯留機能など

**令和4年度（2022）策定予定の
実施計画で確定**

12

事業方式及び事業費 基本計画（案）・・・p11

◆事業方式

PFI方式など民間事業者のノウハウを取り入れた最適な方式を検討

◆事業費等

新施設の建設費 約70億円（税抜き）

東棟・北棟改造費 約 4億円（税抜き）

13

工事期間中の環境負荷 基本計画（案）・・・p12

◆工事期間中の処理

プラスチック・ペットボトル：焼却（熱回収）

その他の品目：組合内処理（現在と同様の処理）

⇒新たに運搬や処理の委託をすることがない

- ・コスト面で有利
- ・安定的な処理を継続



プラスチック・ペットボトルの焼却（熱回収）によりCO₂発生量が増加することになる。

工事に伴う騒音、振動、粉じん、排水などに対しては、関係法令を順守し、周辺の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、万全を期してまいります。

14

事業スケジュール 基本計画（案）・・・p 13

項 目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
基本計画策定	策定						
施設整備実施計画策定		策定					
PFI導入可能性調査							
生活環境影響調査							
土壌汚染調査							
アスベスト調査							
事業者選定					契約		
工事期間中対応検討							
東棟・北棟改造設計・施工							
暫定処理							
中央棟解体工事設計・施工							
新施設建設工事設計・施工							
試運転							
竣工・稼働							竣工

15

市民参加について 基本計画（案）・・・p 13

◆現在パブリックコメントを実施中

令和3年12月20日～令和4年1月20日

◆令和4年度実施計画を策定予定

- ・事業方式、処理品目、処理量、処理方法、付帯機能、自主規制値などの決定
- ・パブリックコメント、市民説明会を実施
- ・組合ホームページや三鷹・調布市の市報などで告知

より良い施設づくりのため多くのご要望・ご意見をいただきたいと考えています。

16

ご清聴ありがとうございました